

家庭医連絡票

さくら学園保育園では、市の補助事業として、病児保育を行っています。主に病気で保育園等に登園できない間お預かりしています。
お手数ですが、こちらの様式に診断名、病児保育での留意点、利用可能な日付（見込みも可）を記入してください。

※当園での病児利用基準はありますが（別紙）最終判断は担当医の指示に従います。

利用者の情報（保護者記入をお願いします）	
乳幼児氏名	性別
生年月日	年齢
住所	
保育園（学校名）	
（医師記入欄）	
受診年月日 年 月 日	
診断名	
病児利用について ①～③いずれか選択をお願いします（新型コロナウイルス流行中の当園基準記載あり）	
①利用可（強い感染力がない状態であること）	
②条件付き利用可（日付条件あり） 月 日より利用可	
③条件付き利用可 状態（ ）となったら	
※登園基準はあくまでも目安です。医師の指示が優先となります。	
通常復帰の目安 ①～③いずれか選択をお願いします	
①条件付き復帰（日付条件あり） 月 日より復帰可	
②条件付き復帰 状態（ ）となったら	
③その他復帰の目安（ ）	
保育・看護上の留意点（安静・食事・処置・特異体質等）	

医療機関
名称
医師名



お問い合わせ先：つくば市特別保育事業 つくば市役所 幼児保育課
029-883-1111（代）
さくら学園保育園 病児保育室
029-863-0053（代）
080-8328-4960（病児専用）

さくら学園保育園病児保育利用判断基準

～かかりつけの医師の診断が優先となります～

病名	病児保育のめやす
インフルエンザ	内服より24時間以上経過し、解熱していること
溶連菌感染症	適切な治療を前日までに開始されていて、38.0℃以下であること
手足口病	37℃台程度で食事摂取が可能である
ウイルス性嘔吐下痢症	胃腸症状が軽快傾向であること
ヘルパンギーナ	37℃台程度で食事摂取が可能である
水痘	診断翌日より利用可能。ただし、微熱程度であること
おたふくかぜ	診断翌日より利用可能。ただし、微熱程度で食事摂取可の場合
突発性発疹	診断を受け、解熱していれば可
咽頭結膜熱（プール熱）	医師の診断に沿って対応となります。目の症状がひどいときは利用不可
RSウイルス感染症	呼吸器状態が安定していること
マイコプラズマ感染症	抗菌剤を内服して24時間経過し症状が落ち着いていること
とびひ	一般症状が悪くない場合。
外科的疾患	一般保育所での保育が困難な場合
麻疹	感染力が強い為、預かりは見合わせています
風疹	感染力が強い為、預かりは見合わせています
流行性角結膜炎	感染力が強い為、預かりは見合わせています
新型コロナウイルス	預かりは見合わせています。
一般症状	
熱（上気道炎等）	登園前38℃以下 ※病状、月齢により38℃前半でもお預かり可能です。ご相談ください。
食欲	半分程度は摂取できている
消化器症状	強い腹痛がなく、嘔吐・下痢が軽快傾向
◎保育中著しい体調変化がありましたら、病児保育継続できない場合があります。 ◎こちらの用紙は著しい変化がなければ1週間有効となります。 ※通常クラスに丸1日復帰した場合は、回復したとみなし、こちらの用紙は無効になります。 ★外部児は1歳半からの受け入れとなります。	